

「被災支部サポート運動」 アクリルたわしの作成について

日頃より、男女共同参画部の活動にご理解、ご協力いただき感謝申し上げます。

さて、被災支部サポート運動の一環として、南関東女性フォーラムが取り組んでいる「アクリルたわし」の作成を、東京地本内の連協・支部女性フォーラムでも取り組むこととし、完成した「アクリルたわし」については、南関東・東京地本がサポートする東北地本・福島連協「相双支部」に送付し、活用していただくことと致します。

具体的な内容については、下記のとおりとしますので、不明な点がございましたら、地本の担当までお問い合わせください。

1. 取組内容

アクリルたわしの作成

2. 作成者

連協・支部女性フォーラム

3. 器材の送付先

①アクリル毛糸、②かぎ針、③作成マニュアル

4. 器材の送付方法

支部女性フォーラム設置支部に5名分を送付

*連協・支部女性フォーラムについては個別相談

5. 作品の提出方法

東京地方本部宛に送付、又は6月30日の地方女性フォーラムカレッジに持ち寄る

6. 提出期限

2013年6月30日(日)まで

平成 25 年度夏期一時金 1.65 月 (正社員)

「支給日 6 月 28 日 (金) 以降準備出来次第」

2013 春季生活闘争において妥結整理した正社員の年間一時金 3.3 月 (夏期 1.65 月、年末 1.65 月) について、郵政グループ各社から夏期分 1.65 月ほか、高齢再雇用社員、短時間社員、期間雇用社員の支給率等、詳細について、正式提案があり、了承しましたのでお知らせします。

支給日は 6 月 28 日 (金) 以降支給準備出来次第。共済組合についても同様の取扱いで整理をしました。

一般社員

(基本給 + 扶養手当 + 調整手当 + 職務段階別等加算) × 支給月数

在職期間	支給月数
6 か月	1. 65 月
3 か月以上 6 か月未満	0. 99 月
3 か月未満	0. 495 月

高齢再雇用社員

(基本給 + 調整手当 + 職務段階別等加算) × 支給月数

在職期間	支給月数
6 か月	0. 86 月
3 か月以上 6 か月未満	0. 516 月
3 か月未満	0. 258 月

短時間社員

(基本給 + 調整手当) × 支給月数

在職期間	支給月数
6 か月	0. 99 月
3 か月以上 6 か月未満	0. 594 月
3 か月未満	0. 297 月

地方女性フォーラムカレッジのお知らせ

すはら先生が教える『ハッピー収納術』

～整理・整頓 いつやるの？ 今でしょ！！～

開催日時；2013年6月30日（日）

受付、12：30～ 開会、13時～18時
（意見交換会も含む）

会 場；ホテルベルクラシック東京 8階 「セレナーデ」

JR山手線 大塚駅南口より徒歩1分

定 員；80名

参加費；500円

講師：すはらひろこ

住生活アドバイザー

一級建築士、インテリアコーディネーター、整理収納アドバイザー2級・1級認定講師。建築・インテリア・収納分野に精通し、なかでも家や職場ですぐできる片づけ術は取り組みやすく楽しいと好評。テレビ・ラジオ出演、雑誌・新聞・WEB等でのコラム連載、セミナー講師のほか著書・監修書多数。

参加希望の方は、執行委員または分会役員まで

締め切り日は、6月13日（木）とします。

「第2回共済会議」報告！

5月23日（木）18時から、事務棟1階応接室にて「第2回共済会議」が開催されました。

当日は、支部・分会役員含めて14名の方が参加され、東京地本より中野執行委員、ポストライフ東京地方部より村崎部長がお見えになりました。

中野執行委員からは、東京地本の後期取り組みについて、村崎部長からは、分会役員にはアンテナを高くして組合員から請求事項があった場合には速やかに対応していただきたいとお話がありました。

会議の主な議題は、大型生命共済「きずな」（8月1日効力発生分）の新規拡大の取り組みについてでしたが、5月27日締め切りまでに、3件の新規拡大がありました。

支部の目標には、わずかに届きませんでした、分会役員の方々にはご協力ありがとうございました。

野球サークル『新東京』のお知らせ！

本日、10:00～夢の島12面にて練習します。

興味ある方は、参加してくださいね！

★東京地本大会★

2013年9月7日（土）に開催予定です。

新 刊	JP新東京	No.1139	2013年6月6日(木)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784 内線 4353	

まちきれ

M A - C H I - K I - R E

江東区では、地域の環境美化活動の一環として、区民や事業者の皆様と協力し、道路や公園などの掃除を行う「一斉清掃」を実施し、年2回、5月と11月に実施され、毎回約270団体、17,000名の方が参加している。

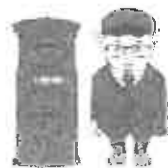
午前8時30分頃から準備が開始され、集合時刻の午前9時30分には、局の入り口付近に総勢62名の参加者が集まった。

出発式では、局長から「普段通勤で使っている明治通りは、たばこの吸い殻や空き缶などがたくさん捨ててあります。今日はきれいに清掃をして地域に貢献しましょう。けがをしないように注意してください。」と挨拶があり、9時50分よりスタート。局と新木場間を6チームに分かれて、ビニール袋を片手に清掃が開始した。朝方は雲に覆われていたが、10時過ぎには晴れ、汗をかくような温かさになった。午前11時にはすべてのチームが終了し、記念写真を撮影した。

弁当の空箱、空き缶、ペットボトルなどが特に多かった。集まったごみは、燃えるごみが28袋、燃えないゴミが6袋となった。

11時30分には昼食会となり、島村副支部長の乾杯でスタート。「昔は、東陽町、潮見、新木場、それぞれの駅を中心としたエリアに分かれて清掃をした。」と挨拶した。暑かったためか、ビールがとてもおいしく感じ、会社で用意した豪華弁当もおいしく頂いた。

最後に副局長より、「今日は労使が一つになって清掃活動をした。地域に貢献できてよかったと思う。今後ともこうした活動を継続していきたいと思う。」と挨拶があり、まちきれ運動は終了した



日 刊

JP 新東京

No.1140

2013年
6月7日(金)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

第7回支部執行委員会開催

一人一人の将来を一人一人が真摯に考え

6月3日(月)、5階研修室において、今年度7回目となる支部執行委員会が開催されました。

岩井副支部長が座長を務め、この間の支部活動の報告等がありました。冒頭、下山支部長より挨拶があり、5月22日に開催された第8回支部長書記長会議の報告がありました。主な内容は一つに3、11を風化させない取り組みの継続、二つに改正郵政民営化法案の進捗状況、三つに300億の利益を得た25年

度決算報告、四つにやつとの事度四月期純増となった組織拡大行動への問題提起、そして、8月20日から長野で開催される第6回全国大会議案の概要報告でした。

いずれにしても、第6回全国大会で議論される内容は、組合員の処遇に直結する重要な大会となります。議案書の言葉を借りれば「2013年は、私たちJP労組が直面する諸課題に一定の判断・結論を出す年と位置づけ、…残された課題に果敢に挑

今後の会議開催予定

- 7月16日(火) … 第8回執行委員会
- 7月27日(土) … 第8回支部委員会
- 8月31日(土) … 第9回執行委員会
- 10月6日(日) … 第6回支部定期大会

尚、支部委員会では今全国大会の支部の意見を決定します。各分会は、各々分会会議等開催し意見集約をお願いします。

戦していく必要があります」とのことです。JP労組が一つとなりこれまで様々な議論を積み重ねてきた一つの結果が今年度出ようとしています。労働力政策や人事・給与の改正、5年総括など組合員一人一人が今後自分の将来をイメージして今大会に臨むことが重要であると感じます。以下、今後の支部活動スケジュールを掲載します。多くの組合員の意見を要請致します。

第6回定期全国大会代議員選挙開票結果

6月5日 19時より東京支社会議室において、第6回定期全国大会代議員選挙に伴う中央連協選挙区の開票を行いました。

当選者については、開票結果に基づき、JP労組東京選挙管理委員会において当選の確認をしましたので周知致します。

公 示

日本郵政グループ労働組合第6回定期全国大会代議員選挙結果を下記のとおり公示する。

記

【中央連協選挙区】 定数 12名 : 立候補 13名

投票総数(5636) 有効(5390) 無効(246)

氏 名	所属支部名	役 職	得票数	選挙結果
杉山 徹	東京銀座	支部長	5192	当選
竹尾 和美	東京郵便輸送	支部副支部長	5351	当選
松本 律子	東京貯金	支部書記長	5365	当選
荒牧 栄司	新東京	支部執行委員	5354	当選
井上 正幸	新東京	支部書記長	5349	当選
大菅由香里	東京国際	支部執行委員	5357	当選
遠藤 彰	東京千代田	支部長	5323	当選
片桐 仁	東京中部	支部長	5351	当選
宮腰 信明	東京中央	支部書記長	5346	当選
紅谷 智史	東京支社	支部書記次長	5366	当選
遠藤 喜郎	本社	支部書記次長	5350	当選
五十嵐俊史	本社	支部書記次長	5328	当選
土田 宏樹	新東京	なし	648	落選

2013年6月6日

J P 労組東京選挙管理委員会

委員長 浦野弘樹 印

日 刊	JP新東京	No.1141	2013年6月10日(月)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784 内線 4353	

さだみつ克之 東京フェスタで語った熱い思い

2013年6月2日(日)東京ドームシティホールにて、「2013JP労組東京フェスタ」が開催されました。有名芸人のライブショーや豪華賞品が盛りだくさんの抽選会などが行われましたが、その前段、JP労組特別中央執行委員である「さだみつ克之」氏が挨拶をしました。フェスタ開始前には会場の入り口に立って、来場者一人一人と握手をしました。今日は、その内容を紹介します。

皆さんこんにちは。さだみつ克之です。

私は昭和60年に郵便局に入り、集配外務を3年、その後保険外務を13年間勤め、そういった現場を経験しながら組合活動をしてきました。皆さんご存知のように、郵政事業は政治の影響を受け続けてきました。雇用を守り労働条件を改善させていく上で、「政治の場」での対応が不可欠です。現場での私の経験をもとに、皆さんの思いをしっかりと受け止めて政治の場で発揮していく所存です。

今回、民主党から自民党に政権が代わりましたが、民主党政権の最後で社長の交代があり、その後自民党政権になってからわずか半年でまた社長の交代がありました。これは経営上の理由ではありません。まさに政治の意思です。現場で働いている皆さんにはトップの交代に対してあまり影響はないと思われるかもしれませんが、実は会社の経営方針が変わることにつながりかねないのです。会社と組合で議



論してきたことも180度方向転換する危惧さえあります。これからの方向性に注視していきますが、政治との関わりは本当に重要性が高いのです。併せて、郵政事業はJ P 労組組合員の努力によって支えられている会社です。今回の決算では、減収だけ増益という少しいびつな結果になりました。これを増収増益という形にして、皆さんの努力に見合った労働条件を返していく会社に育てていかなければなりません。具体的に言うと、ボーナスの4.3カ月以上の復活や、賃金のベースアップです。それにはまず、改正郵政民営化法に乗っ取って、会社に経営の自由度を伸ばしていく必要があります。そのためにも、どうしても政治の場での対応が必要であり、その役割を私に担わせていただきたいと思います。

さて、今回の安倍政権の取り組みについても様々な思いがあるところですが、一つだけ話をします。今新聞では、来年消費税を8%に引き上げるかどうか、判断の是非について議論した記事をよく目にします。ここで皆さん、昨年消費税を引き上げる話が出た時のことを思い出して下さい。当時、消費税引き上げの根拠は社会保障制度の改革でした。社会保障制度の充実のために消費税の引き上げるという民主、自民、公明の三党合意を踏まえたのです。今、消費税引き上げの動きが盛んにあるものの社会保障制度改革については意見がまとまらないまま政権交代をし、いまだに議論は止まったままです。子育て、医療、年金など様々な問題は、放っておけません。このままでは、今日お越しのお子様方が将来働き始める頃には、一人の老人を一人の若者が支える時代になります。今から将来を見据えた社会保障制度を作り上げることが必要なのです。私は、働く者の目線、生活者としての視点で取り組みを進めていきます。

この夏の闘いは、厳しい環境にあります。しかしJ P 労組としても私自身としても、皆様の雇用を守り労働条件を向上させていくためには負けられません。負けることが許されない闘いです。残り1か月半ですが、皆さんの期待に応えられるよう精いっぱい頑張っていきます。ご清聴ありがとうございました。

投票所に行ってみましょう。

投票を棄権しないで、選挙に行きましょう。

東京都内では、今年2回の選挙があります。6月の東京都議会選挙と7月の参議院選挙と続けて行われ、選挙郵便で、局内も忙しくなると思われます。

最近では、選挙が行われても投票に行かない人が、多いみたいです。(若年層中心)

ちなみに前回の投票率は、6月に行われる都議会選挙は、54.5%、7月に行われる参議院選挙が58.7%でした。2005年前後に行われた選挙の50%割れの投票率に比べると改善されたと思いますが、まだまだ低水準だと思います。

成人であること以外に、何の制限も無く、政治に参加することができるようになったのは、1945年からです。その参政権を得るのには、長い時間と努力が必要だったのは、歴史が物語っています。

せっかく得た、参政権を放棄するのは、勿体無いような、気がします。どうしても、選挙当日に勤務や私用がある方は、期日前投票に行くのもよいのでは、ないでしょうか？

ほとんどの自治体は、選挙入場券の裏側にある誓約書に、簡単な理由を記入して、署名するだけで、投票することが出来ます。

自分も当日勤務の場合は、時間をみつけて期日前投票に行っています。

7月に行われる参議院選挙が終わると、衆議院の解散がない限り、次の国政選挙は、3年後の参議院選挙までありません。今回の選挙は、これから3年任せていられる人に、投票行動をして悔いのないように行動してください。

今回の投票結果で、憲法の改正の発議や法律の制定内容が、変えられるかもしれません。

政治を良くするも悪くするも、国民(選挙民)一人ひとりの政治意識によって生まれます。まずは、投票に行って、自分の意思を表しましょう。

(投稿)

大型郵便物用区分機（高速型）の配備について

1、目的

大型郵便物の処理を効率化するため、大型郵便物用区分機（高速型）を配備します。

2、配備対象局及び配備時期（工事開始時期～本格運用開始時期）

川崎東郵便局 （2013年8月～2014年1月）

新大阪郵便局 （2014年1月～2014年4月）

新東京郵便局 （2014年7月～2014年10月）

3、機器の特徴

処理可能対象	寸法；長さ×幅×厚さ（mm） 最大；400×300×30 最小；140×90×0.18（薄い用紙も処理が可能） 重量（g） 最大；1,300（1.3 kg） 最小； 2
処理速度	32,000 通/時 （4 供給部） 1 供給部あたり 8,000 通/時
区分口数	300口
ケース運用	全自動（補充及び払出） 票札も自動装備になります。
寸法 （機器のみ）	長さ×奥行×高さ 57 m×15 m×3.6 m（搬送コンベアは除く）
その他の特徴	ビニール封筒も処理が可能

この機械では、ほぼ全自動になり、生産性向上につながります。

今後の日程（予定）

- 6/30（日） 東京地本主催 女性フォーラムカレッジ
（場所；ホテルベルクラシック東京8階）
- 7/27（土） 支部委員会（場所、未定）
- 8/20～22 JP労組第6回定期全国大会（長野県）
- 8/28～29 JP労組東京地方本部第6回定期地方大会
（神奈川県）
- 10/6（日） 第6回定期支部大会（場所、未定）
-
-

日 刊

新東京

No.1143

2013年
6月12日(水)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

女性フォーラム主催

ランチバイキング開催!

6月9日(日)、11時30分より潮見駅前のアパホテルで支部主催ランチバイキングを29名の参加で開催した。

荒牧組織部長の司会のもと、主催者の佐藤和代支部女性フォーラム



ム議長のあいさつ、女性のつながり強化したい旨の一言ののち、支部長あいさつ、宇井地本執行委員(男女共同参画部長)より女性フォーラムの意義や女性の権利について分かりやすい説明がなされた



た。

ソフトドリンクで乾杯の後、いよいよお待ちかねのランチバイキングがスタート。さまざまな料理を選び、ひたすら食べる。ケーキやフルーツは別腹と、食欲の旺盛さには驚くばかりでした。ある程度の満腹感を感じた頃、次第に周囲の方々と会話が弾み、宇井地執行委員から分かりやすく説明された『生理休暇』などについて質問、会社への要望なども出された。やはり、話題の中心は、



日々感じる仕事のことが多い。本場に仕事のことを考えている姿は、管理職の人に聞いてもらいたいと思った。

全員から自己紹介をしてもらい、今後女性フォーラムとして取り組んでもらいたいものなどのアンケートを行った。佐藤議長のあいさつにあった『今回参加者の3名の名前を各々覚えて欲しい。』という思いは実現できたと感じた。芦川副議長の締めで会を閉会とした。

当日、参加の皆様、ありがとうございました。次回もよろしくお願



します。

支部よりお知らせです!!

今回、組合として考えを深めていかなくてはならない

『平和』などの課題を扱った書籍コーナーを設置しました。

組合員の皆様には是非とも支部事務室にお立ち寄り頂き、ご利用いただきたいと思います。

2013(平成25)年度 夏期繁忙期 における 運送施設の増強等 について

東京支社より地本に対して、「平成 25 年度夏期繁忙期における運送施設の増強等について」情報提供がありましたので周知します。

今期の運送施設増強の基本的な考え方として、中元期におけるゆうパック増加に対応し、円滑な業務運行確保を図るため、運送施設の増強を実施するというものです。

1 処理体制等の対前年相違点

(1) 首都圏ハブ（チルドゆうパック）

ア 東京大口ベンダーに加え、関東大口ベンダー（約 2 1 万個）と合わせて処理

※ 2 3 区内は配達局ごとにパレットを作成し、新東京局へ継越送付する。

イ 実施期間：平成 2 5 年 6 月 2 7 日（木）～ 7 月 2 0 日（土）

※ 対前年比 + 1 7 日間の委託期間拡大

(2) 航空コンテナ便開披委託（羽田分室活用）

ア 新東京局あてドライコンテナのうち、1 7 時以降着陸分の開披処理委託

イ 実施期間：平成 2 5 年 6 月 2 6 日（水）～ 7 月 2 0 日（土）
（前期は未実施）

※ 上記 (1) (2) の委託期間を拡大する事により、新東京局での開披・区分作業を軽減していきます。

2 増強便設定概要

(1) 伝送便

ア 都区内ゆうパック伝送便

- ・ 下 1 号便の前送、上 3 号便の後送で増強便設定
- ・ 一部の下 2 号便を施設変更（立寄局追加）

イ 多摩地域伝送便

- ・下1、下2号便の前送で増強便設定

- ・昨年設定の特設増上(上3号便後発)は八王子南・立川・町田西線を除き廃止(最終補助上便で搭載可能であるため)

(2) 長距離便、連絡便及び郊外便

- 必要に応じて結束便の前抜便を設定

(3) 増強便数(全体)

		本年		前年		前年比	
		単便	延便	単便	延便	単便	延便
地域内便	増設	261	5,261	261	4,826	100.0%	109.0%
	車種上げ	1	46	1	62	100.0%	74.2%
地域間便	増設	66	1,565	66	1,566	100.0%	99.9%
	車種上げ	14	238	16	420	87.5%	56.7%

※各起点ごとの増強便概要については、別添のダイヤ表を参照。

3 区分方法の特定

(1) 都区内所在局

上3号便差立のチルドコンテナについて、2分類で差立「東京・関東」「その他」

(2) 多摩地域所在局

上3・最終補上便の「国際・近県」を、2分類で差立「国際」「近県」とする。

4 実施期間

平成25年6月26日(水)～7月20日(土)まで

東京支社は、平成25年度の運送施設の調整は、4月1日の改正でほぼ完成形としており、今期夏期繁忙における増強便設定にあたっては、単便で昨年度と同数とし、延便数で昨年度を上回るダイヤ改正としています。

この結果、運送費は昨年を上回ることになるが、統括局の業務繁忙の救済に重点を置いた増強等運送施設の調整を行ったとの見解を示しました。

東京地本は、今期の夏期ダイヤ改正は、統括局での開披業務を軽減するため首都圏ハブ等での区分委託業務の期間拡大など改善されていることから、本件を了としましたが、輸送容器不足等の課題も想定されるため、関係支部と連携を図り対応していくこととします。【6月10日付「JP労組東京交渉情報」より】

日 刊

新東京

No.1145

2013年
6月14日(金)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

政府の成長戦略???

解雇自由な「限定正社員」



六月に政府の規制改革会議が「エネルギー・環境・保育・健康・医療・雇用・創業」の検討を答申した。

この中で私たちの雇用と働き方を大きく変える「限定正社員」導入の検討が盛り込まれた。

すでにスーパーやデパートでは地域や職種を限って採用した限定正社員がいる。一般正社員

よりも賃金が低いが「一年契約」など期限を定めた有期雇用ではないため現行法では正社員であり解雇は規制されている。

ところが政府の検討している「限定正社員」の場合、企業が店舗や事業所を閉鎖したり、職務を廃止した場合に「仕事がなくなれば雇用も終わり」という制度。

さらに正社員を限定正社員に転換できる制度も検討中。

政府は「労働者が成長産業に転職しやすい制度」と語っているが経営者が特定の職務の廃止を決めたならば、そこに働く限定正社員を何の法的規制を受けられることなく解雇することが出来る。経営者には都合の良い雇用ルールでしかない。

職種が少なく、異動もない中小企業では多くの限定正社員が生まれ、労働条件の切り下げにつながるなど「雇用の根本が崩れる」ことが懸念される。

私たちの職場にも似ている新一般職社員が全国大会で承認された場合、実施されようとしている。検討し注目したい。

郵政退協NEWS

「行つて来ました」 浄心寺 亀戸事件犠牲者之碑

昨年9月の毎日新聞・文化欄「遊覧・もうひとつの現代史」に、関東大震災（1923年）で大きな被害を受けた江東区亀戸周辺の記事が載った。震災時「朝鮮人や社会主義者が破壊活動を行っている」とのデマが流され、「多くの朝鮮人や中国人が殺傷されているが、なかでも有名なのは日本人の労働組合活動家十名が兵隊によって殺された亀戸事件である」と。

浄心寺から明治通りを北へ歩いて約10分。浄心寺（亀戸4-17）境内のお堂左手奥に『亀戸事件犠牲者之碑』があった。大震災被災者の救済に献身していた若き労組活動家十名を国家権力が軍隊に命じて虐殺したことを糾弾する碑文が刻まれている。お寺の方に伺うと、「事件が事件ですから、どの寺も碑の建立を断りなされたのですが、先代の住職が『死んでしまえば右も左もない』と言って承知なされた」そうだ。

当時の亀戸には地方から流入した貧しい労働者が生活していた。紡績工場があり、「大正時代にもりあがった労働運動の一大拠点でもあった」という。殺された若者たちの多くは20代であり、日本人・中国人・朝鮮人の区別なく献身的に被災者を支援していたに違いない。有能な組合活動家であったことで「国家に刃向かう者」と見なされ、震災の混乱のなかで警察と軍隊によって殺されたのだ。90年後の今も「惨殺の日時・場所・遺骸の所在はいまなお不明」のままだ。

私は追悼碑の前で、彼らの活躍とその理不尽な最後を想像し激しい怒りが湧いてきて、彼らの無念さがひしひしと伝わってきた。警察が労組を弾圧したり、治安維持を理由に軍隊が労働者を虐殺するなんて絶対に許せない。大阪をはじめ労働組合活動が異常に規制されている現状も許せない。二度と労働組合が弾圧される社会にしてはいけないと思つた。

日 刊 新東京	No. 1 1 4 7	2013年6月18日(火)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

年金共済「ゆとりプラン」 2013年度の新規加入・掛金変更の取り組み

日ごろ共済活動の取り組みにご理解・ご協力して頂き感謝申し上げます。

さて、ポストライフでは、年に1度の一斉取組（10月末締切）を行います。

つきましては、下記のとおり既加入者あて送付物、新規加入の取組スケジュール等について周知しますので、新規加入・増額変更促進等検討して頂ける様、よろしくお願ひします。

記

1. 既加入者への掛金変更の案内の発送等

既加入者には、積立金のお知らせ・年末調整用の生命保険料控除証明書も同封して自宅発送されます。

(1) 積立金のお知らせ・生命保険料控除証明書

決算終了後、既加入者に年1回の「積立金のお知らせ」が発行されます（2013年2月1日計算基準年月日（2012/12/21 引落とし分が反映）の積立金残高を記載）。掛金変更の申込書類とあわせて、8月上旬に既加入者の自宅あてに送付します（送付物は以下のとおり）。

【送付物】

- ◆「積立金のお知らせ」（圧着ハガキ）
- ◆「生命保険料控除証明書」（圧着ハガキ）
- ◆年金共済「ゆとりプラン」2013年10月版パンフレット
- ◆年金共済 掛金変更申込書（年2号・平成25年7月以降版）
- ◆ポストライフサービスセンターあての返信用封筒

(2) 掛金変更関係

ア 掛金変更の取組時期

昨年に引き続き、ポストライフ秋季集中取組と同様とします。

イ 掛金変更申込書の締切日

2013年10月31日（木）ポストライフサービスセンター必着。

なお、月払い・半年払いとも12月24日（火）引落としから変更後の掛金となります。また、掛金変更申込者には2014年1月1日の効力発生日以降、自宅あてに新しい加入者証を送付します。

日本郵政グループ労働組合新東京支部の皆様へ

ローンの借換で

家計改善!

現在お借り入れ中の金融機関の返済予定表をご用意ください

ろうきん職場相談会 開催!

相談会以外をご希望の方は
ご連絡ください!
お問い合わせ!

7月8日(月)、9日(火)

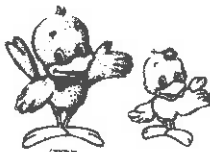
時間:17時~18時

場所:新東京郵便局2F組合事務室

【 亀戸支店開設 60 周年記念キャンペーン!! 】

住宅ローン(購入・借換)のご相談をいただき、シミュレーションをお取りしたお客様へ「クオカード 500円」をプレゼントします!

- ※ キャンペーン期間は2013年4月1日から9月30日までです。
- ※ ご相談シートへご記入いただきシミュレーションをお取りした方が対象です。
- ※ 借換は初回の借換えシミュレーションのみを対象とさせていただきます。
- ※ 借換は〈中央ろうきん〉以外の金融機関からお借入の住宅ローンが対象です。
- ※ 詳しくは〈中央ろうきん亀戸支店〉までお問い合わせください。



中央労働金庫 亀戸支店(担当:せとぐち)

もっとサポート
ずっとサポート

お問い合わせ

TEL: 03-3681-4136 FAX: 03-3636-5475

東京都江東区亀戸2-22-17日本生命亀戸ビル

日 刊	JP新東京	No.1148	2013年6月19日(水)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784 内線 4353	

「限定正社員」に係る報道について

日本郵政が地域限定正社員の制度 14年4月導入の方針

日本郵政グループが、勤務地を限定する代わりに賃金を抑える、限定正社員の制度を2014年4月に導入する方針を固めたことが13日、分かった。

「新一般職」としてまず内部の非正規社員から登用し、15年4月から新卒採用にも広げる。

具体的な制度の内容は、日本郵政と日本郵政グループ労働組合とが協議している。

関係者によると、新一般職は、月給制の非正規社員からの正社員登用と新卒採用で構成し、原則的に転居を伴う異動はしない。子育てや介護などと両立しやすいため多様な働き方のニーズに応えられるという。

(6月14日 東京新聞)

6月14日の新聞各紙において「日本郵政が限定正社員＝来春導入 まず内部の非正規登用」などといった記事が掲載されました。本部は、今回の報道内容について、会社側に対して関係報道機関からの取材の有無を含めて確認するとともに、報道内容について、我々が新たな人事・給与制度の交渉経過で、期間雇用社員の処遇改善や多様な働き方につながる制度構築として協議してきた「(新)一般職」制度と、規制改革会議において論議された「限定正社員」とを混同しかねない報道記事であり、今後の対応を含めて善処するよう申し入れました。

会社側は、報道内容は会社への取材を基にしているものではない

ことを明らかにするとともに、引き続き報道対応を慎重に行う旨回答してきました。今回の報道にある「限定正社員」は、政府の規制改革会議において、雇用改革の一つとして「職種や勤務地、労働時間が限られ、事業場の廃止などに伴う解雇条件を緩和することを目的とした制度」として論議を行ってきたものであり、一方、新人事・給与制度における(新)一般職については、会社見解でも「担当業務や転勤範囲が他の正社員である総合職や地域基幹職より限定されていることは事実であるが、『組織の活性化やモチベーション向上の観点から社員の多様性に応じたコース』として導入するもので、解雇条件を緩和するものではない。」としており、規制改革会議における雇用改革の論議趣旨とは異なるもので、導入の趣旨も解雇ルールに対する考え方も異なるものです。

今回の新聞報道等により、組合員からの皆様より不安の声が聞かれると思いますが、これまでの交渉経過をよくご理解頂きたいお願い申し上げます。

ホストライフの各種共済

★ 各種共済のお問い合わせ ★ ミカー共済のお問い合わせ

0120-562-105 0120-562-100

(受付時間 平日9:00~17:45)

サービスセンタースタッフがご案内いたします。

資料請求や見積等
お気軽にお電話下さい!

ホストライフ

日本郵政グループの信頼と安心を大切にしています。

ホストライフの各種共済は、ご自身の生活環境に合わせてお選びいただけます。

<p style="text-align: center; font-weight: bold;">総合共済</p> <p>慶弔時に共済金が支払われるホストライフの基本制度です。</p> <p style="font-size: 0.8em;">結婚・出生・小学校入学祝・結婚のお祝いから、無病・住宅災害・通院・死亡・重傷障害などに対する共済金や長期給付還元金があります。</p> 	<p style="text-align: center; font-weight: bold;">火災共済 自然災害共済</p> <p>大切なお住まいや家財を保障します。</p> <p style="font-size: 0.8em;">火災等の被害だけでなく、風水害等の被害にも備えることができます。火災共済に自然災害共済をセットすることで火災共済で保障とならない地震等、盗難等の被害にも備えることができます。</p> 	<p style="text-align: center; font-weight: bold;">交通傷害共済</p> <p>万一の交通事故に対して保障します。</p> <p style="font-size: 0.8em;">車・バイク・自転車・電車・バスに乗車中の事故によるケガや、駅構内での事故によるケガ等も保障されます。 (郵便バイク営業中も保障対象となります。)</p> 	<p style="text-align: center; font-weight: bold;">ミカー共済</p> <p>ミカー共済は全労済元受契約だから、割安・充実・安心です。</p> <p style="font-size: 0.8em;">「相手への賠償」「ご自身への補償」「お車への補償」その他特約があります。ホストライフ組合員だけでなく、ご本人と同居のご家族が所有のお車も契約できます。</p> 
--	---	---	---

参院選、ここが争点！

来る参院選は、私たちの暮らしと今後の日本の進路に大きく影響を及ぼす重要な国政選挙となります。平和で安心な暮らし。それは、私たち1人1人が投票所へ足を運ぶことから始まります。そこで、今夏の参院選の争点をざっくりですが述べてみたいと思います。

○**経済** 安倍首相が謳う成長戦略では、国民総所得(GNI)を10年で年収を150万円以上増やすそうです。首相は街頭演説などでもこの部分を力説し、あたかも労働者の賃金上がるような印象を植え付けました。しかし、国民総所得は賃金だけではなく、会社の利益(海外での利益分も含む)や株主配当も含まれおり、それを国民の数で割ってはじき出した数字です。労働者1人1人の賃金上がるわけではないのです。小泉内閣の時も企業の利益は上がり、国民総所得は増えましたが、労働者の1人当たりの賃金は下がったのです。街頭演説の翌日にはこの発言は修正されましたが国民を欺くようなやり方は、安倍政権の全てに共通しています。

各世論調査でも7割以上の国民が景気回復を実感していない状況で株や為替は乱高下。円安による輸入品の高騰で中小企業は打撃を受け、家庭でも物価の上昇、住宅ローン金利の上昇で家計を圧迫しています。異常なまでの金融緩和で投機とバブルを煽るアベノミクス。あなたはYESですか、NOですか？

○**憲法** 自民党の出した改憲案は戦前色の強い、国民に尊重義務を強要する内容になっています。安倍首相は、96条の憲法改定手続きのハードルを下げることで本丸である9条の改憲を企んでいます。

日本が世界に誇れるものの一つが日本国憲法だと思います。誰が作ったのかは問題ではないのです。押しつけ憲法って呼ばれても構わない。内容が優れていればいいんです。日本国憲法の前文に、その誇れる理念が凝縮されています。人類普遍の原理を説いた憲法に深い思想を感じるのです。あなたは、この憲法を壊して戦争のできる国にしたいですか？

(裏面へ)

- TPP 当初安倍首相は、米等の農産物について聖域扱いを求め交渉力で国益を実現すると言いましたが、ふたを開けてみれば米国の言いなりです。TPPに参加するための日米事前協議において、全ての関税・非関税障壁を撤廃するというTPPの枠組みに従わされるばかりか、TPPの交渉と並行して行われる日米2国間での市場開放（非関税障壁としてやり玉に挙がっているかんぼ生命の新たな学資保険やゆうちょ銀行の住宅ローンなども含まれます）の交渉もしなければならぬのです。見えてくるのは、米国立導による医薬品認可基準の変更や保険ビジネスへの参入…。国民皆保険制度そのものが危うくなる可能性があります。

TPPの参加は農林漁業を衰退させ、国益を損なうだけの政策としか言えません。あなたはどう思いますか？

- 原発 原発事故はまだ収束されていません。2年3ヶ月を経てもなお続いていることを認識すべきです。中でも放射能汚染水は深刻な問題です。今年4月に起きた放射能汚染水漏れ事故は60回を超え、その原因も未だに分からず調査のめどもたっていません。この汚染水に含まれる放射性物質の総量は、事故で大気中に放出されたものの10倍といわれます。地下貯水槽から地上タンクへ移した汚染水の総量2万4千トン。汚染水は今も地下水の流入で1日約400トン増え続け、タンクが急ピッチで造られています。2年半後にはいっぱいになり、先行きは不透明です。

福島第1原発の敷地内は未だ仮設設備で強度や耐震性が国の基準を満たしていなく、変圧器によるトラブルが起きています。また、廃炉作業で原子炉内に溶け落ちた核燃料の取り出し作業は早くても7年後。原子炉や制御棒などの処分場はまだ決まっていません。このような状況下において、原子力規制委員会が7月に策定する「新規制基準」をもとに原発の再稼働をもくろみ、安倍政権がそれを後押ししようとしています。原発事故の究明もしないまま「世界一安全な原発技術」とうたい、原発技術の輸出に力を入れる始末です。

核エネルギーを本当に人間は制御できると思いますか？

- 郵政事業 郵政事業は常に政治に翻弄され、難しい舵取りを強いられてきました。ユニバーサルサービスを維持し安定した事業の推進を図るには、国会に仲間を送るしかありません。楔を打ち込み、私たちの声を国政に反映させていきましょう。（あきべえ）

日

刊

JP新東京

No.1150

2013年 6月 21日(金)

日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部

TEL 03-5606-6784 内線 4353

「郵便ネットワーク再編の暫定開始に関する具体的実施計画」 の提示に対する意見表明の回答整理について

5月20日に郵便事業総本部から提示された「郵便ネットワーク再編の暫定開始に関する具体的実施計画」に対して、地方意見を踏まえ6月4日に意見表明を行い、交渉を行ってきたところです。

《交渉のポイント》

1 要員関係

(1) 中央本部は、郵便ネットワーク再編の暫定開始にかかる集中処理局および被集中処理局において、施策実施後の業務運行状況を見極めつつ、適正な要員配置を行うとともに、新たに集中処理局で必要となる労働力については、研修期間も考慮し、早期に確保するよう求めました。

また、中央本部は、被集中処理局の期間雇用社員の雇用確保を前提に、それぞれの希望を把握したうえで、本人希望の充足をはかるとともに丁寧な対応を行うよう求めました。

(2) 会社は、「移管後の業務量に応じ適正な要員配置を行うとともに、集中処理局で新たに必要となる労働力については、被集中処理局からの異動及び期間雇用社員の雇用替えにより確保することを基本とし、不足する労働力は効果的な方法により早期確保に努める。」との見解を示しました。

また、「被集中処理局で雇用している期間雇用社員については、本人希望に基づき集中処理局や近隣局への雇用替えの斡旋を行うとともに、早期に説明を行う。」との考えを明らかにしてきました。

(3) 中央本部は、移管後の業務運行を見極めつつ、適正な要員配置を行わせることや集中処理局において新たに必要となる労働力については、研修期間を考慮し早期確保に努めるとの考えを引き出したこと及び期間雇用社員の希望が最大限配慮されるものと判断し整理をはかることとしました。

2 業務関係

(1) 中央本部は、区分機の移設等による業務変更が円滑に行われるよう、スケジュールに沿った丁寧な社員周知と必要な研修を行うよう求めました。

(2) 会社は、「郵便ネットワーク再編の暫定開始にあたっては、各種の業務変更を伴うことから、現場段階の準備が十分に行えるよう配慮しつつ、関係局において実施計画及び直前直後の対応を含めたスケジュールを事前周知する。」との見解を示しました。

また、「必要な研修を実施する予定であり、詳細については、別途、地方段階において説明する。」との考えを明らかにしてきました。

(3) 中央本部は、要求趣旨に応じた回答を引き出せたものと判断し、整理をはかりました。

「郵便ネットワーク再編の暫定開始に関する具体的実施計画」の提示に対する意見表明に対する回答

J P 労組

要 求	回 答
<p>1 集中処理局および被集中処理局において、施策実施後の状況を見極めつつ、適正な要員配置を行うとともに、集中処理局で新たに必要となる労働力については、研修期間も考慮し、早期に確保すること。 また、被集中処理局の期間雇用社員については、それぞれの希望を把握したうえで、本人希望の充足を図るとともに丁寧な対応を行うこと</p>	<p>1 集中処理局および被集中処理局においては、移管後の業務量に応じ適正な要員配置を行うとともに、集中処理局で新たに必要となる労働力については、被集中処理局からの異動及び期間雇用社員の雇用換えにより確保することを基本とし、不足する労働力は求人誌への掲載、インターネットを活用した募集など、効果的な方法により早期確保に努めることとします。 また、被集中処理局で雇用している期間雇用社員については、本人希望に基づき集中処理局や近隣局への雇用換えの斡旋を行うとともに、早期に説明を行うこととします。</p>
<p>2 区分機の移設等による業務変更が円滑に行われるよう、スケジュールに沿った丁寧な社員周知と必要な研修を行うこと。</p>	<p>2 郵便ネットワーク再編の暫定開始にあたっては、各種の業務変更を伴うことから、現場段階の準備が十分に行えるよう配慮しつつ、関係局において実施計画及び直前直後の対応を含めたスケジュールを事前周知することとします。 また、必要な研修を実施する予定であり、詳細については、別途、地方段階において説明することとします。</p>

日 刊 JP 新東京	No.1152	2013年6月25日(火)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

「管理社員多面観察」の試行実施結果について

6月も下旬を迎え、2013年も半分を過ぎようとしております。

各職場では、昨年度の人事評価のフィードバックも始まっていることと思います。

さて、管理社員のマネジメント能力向上にむけ、昨年10月に実施された「管理社員多面観察」の試行結果について、本部に情報提供がありましたので周知します。

なお、日本郵便(旧郵便事業会社及び旧郵便局会社)は、昨年10月1日の2社統合を円滑に実施するため多面観察の実施は見合わせていたものです。

「多面観察」の試行は、持株会社、ゆうちょ銀行、かんぽ生命の各社で2010年より実施され、管理者自身の自己評価と匿名性を確保した同僚、部下数名で観察し、その結果を管理者本人にフィードバックしていくことで管理社員の意識改革・行動変革を図っていくことをねらいとしています。

今回、説明を受けた観察結果は、昨年10月以降に観察日を設定・実施し、11月に本人へのフィードバックが行われ、その後、実施内容を精査・分析し、とりまとめられたものです。

アンケート調査結果として、被観察者(管理者)本人も多面観察について9割が「良い機会」と回答、また、8割強が観察結果を今後の意識改革や行動変革に「活用できる」という回答を示しているとしています。

また、総括として、実施各社は「被観察者(管理者)の意識改革・行動変革に対して、多面観察が概ね効果的であることが確認できたものの、全体的な傾向として『育成』『リーダーシップ』『チャレンジ』『業務改革』等に関して、周囲観察でやや低い結果となったとしています。

本部は、被観察者(管理者)の指導育成にむけた、重点的なフォローの実施状況を注視していくとともに、今後は、試行から本格実施にむけて、さらなる対象者数拡大を申し入れ、「4社で実施するとともに、実施対象者数を拡大し実施することとしたい。また、一昨年と同様、人事評価面談に関するアンケートを実施することから、

これらの結果等を踏まえ、本格実施について検討していく」という考え方を示させた
 ところです

アンケート結果(概要)

問. 被観察者(管理者)

「多面観察についてどのように感じるか」

	非常に良い 機会である	まあ良い 機会である	あまり良い 機会ではない	全く良い 機会ではない
持株会社	20.5%	70.5%	6.8%	2.3%
ゆうちょ銀行	36%	59%	4%	1%
かんぽ生命保険	20.6%	64.5%	11.2%	3.7%

問. 被観察者(管理者)

「観察結果に対する今後の意識改革や行動変革に活用できるか」

	非常に活用できる	概ね活用できる	あまり活用できない	全く活用できない
持株会社	20.5%	61.4%	15.9%	2.3%
ゆうちょ銀行	22%	70%	7%	1%
かんぽ生命保険	7.9%	75.7%	13.8%	2.6%

問. 観察者(部下・同僚)

「日常業務の視点から観察項目は回答しやすい内容であったか」

	回答しやすい	概ね回答しやすい	やや回答しにくい	回答しにくい
持株会社	16.1%	58.4%	20.4%	5.1%
ゆうちょ銀行	16%	55%	19%	10%
かんぽ生命保険	13.1%	55.9%	24.9%	4.7%

問. 被観察者(管理者)

「多面観察の実施の規模・頻度についてどの程度が適当か」

	毎年全員実施	数年に一度対象となるよう 管理者の何割かを毎年選定	匿名性を確保できる 範囲で被観察者を毎年 変えながら実施	その他
持株会社	11.4%	47.7%	29.5%	11.4%
ゆうちょ銀行	37%	36%	23%	4%
かんぽ生命保険	22.9%	49.1%	16.8%	10.5%

評価する、される。非常にデリケートな問題です
 まずは自分を見つめ直し、そして思いやりを持って仕事に励みましょう

日 刊 新東京	No.1153	2013年6月26日(水)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

2特分会 野球観戦レク開催！ ～白熱の試合に大興奮！！～

6月23日(日)、幕張にあるQVCマリンフィールドにおいて、2特分会は野球観戦レクを行いました。

2特の作業場統合が行われてからは初めてのレク開催でした。梅雨どきの屋外レクにもかかわらず、A・B両サイドあわせて20名を超える参加をいただきました。

当日はたいへん天気にも恵まれて、絶好の野球観戦日和となりました。

試合開始前に、高木分会長から「作業場が統合してから初のレクとなります。こういった機会にお互いの親睦を深めていきましょう」と挨拶をいただきました。

対戦カードは千葉ロッテマリーンズ×日本ハムファイターズで、13時にプレイボール。

スタンドに入ってきたボールをキャッチしてやると、気合十分のMさんはグローブをはめての臨戦態勢でした。

試合内容は1点を争う白熱した好ゲームで、選手たちの一投一打に観客は一喜一憂の大興奮でした。

ファイターズファンのIさんは、野球にあまり詳しくないKさんやTさんに熱心に野球解説をしていました。もしかしてファイターズファン拡大に向けた、ロビー活動だったのでしょうか。

試合は2-1で千葉ロッテマリーンズの勝利でした。試合終了後のIさんのうしろ姿が沈んで見えたのは気のせいではないはずです。

球場を出てから一行は、近くの店で打ち上げをしました。

さきほどの試合を酒の肴に、野球談義に華を咲かせたりして、A・B入り乱れて大いに盛り上がりました。

宴もたけなわといったところで、サプライズが待ちました。

翌日に誕生日を迎えるFさんのために、みんなでお金を出し合っ
てケーキを注文したのです。突然のことにローソクまでは用意できま
せんでしたが、Fさんに向けて『ハッピー・バースデー・トゥー・
ユー』の大合唱。Fさんが照れくさそうに「ありがとう」と言った
姿はとても印象的でした。

たのしい時間はあっという間で、終わりの時間となりました。



最後に荒牧執行委員より
「せっかくA・Bが同じ場所
で仕事をして、毎日顔をあわ
せるようになるのだから、
このような場をきっかけに
これからも仲良くしていま
しょう」と挨拶をいただいて、
2 特分会野球観戦レクは晴れ
やかに終了しました。

女性フォーラム幹事会開催 ～今後の活動方針定まる～

6月19日（水）、女性フォーラム幹事会が開かれました。

議題のおもな内容は、6月9日（日）にアパホテル東京潮見駅前
で行われた、女性フォーラム発足後初めてのレクとなった「ランチ
バイキング・レク」の評価と反省について話しあわれました。

今後は4月と10月の年2回、女性フォーラム単独でのレク開催を
していくことを決定しました。

併せて10月には、女性に起こりうる職場の問題点について考える
勉強会を開催することも決定しました。

さらに要望として、女性フォーラム発足以前に一度企画された
「ガールズルーム」の再度開催の意見が出されましたので、近々の
開催を目指すということで確認をしました。

日
刊

JP 新東京

No.1155

2013年6月28日(金)

日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部

TEL 03-5606-6784 内線 4353

JP 日本郵政グループ労働組合

第3回 一普分会会議

開催!

2013年6月25日(火)、18時より新東京郵便局1階応接室において、第3回一普分会会議が開催され、休暇や深夜勤務等で時間調整の厳しい中、当日は執行委員・分会役員を含め総勢11名の出席となった。

木村分会長の挨拶から始まり、メーデーや支部共済会議などを初めとした年間活動経過報告、一普人事異動報告、組織拡大状況(6月末日現在)と会議は進行した。

分会会議は、7月27日(土)に江東区民会館で開催予定の定期支部委員会における、第6回定期全国大会に向けての質疑討論及び各号議案討議に向けた意見集約課題について議論。5年総括案の重要な課題となる期間雇用社員の処

遇改善、新東京支部組織としての労使関係の組織論、そして支部及び分会の重要な課題である組織拡大建設に向けた基盤作りへの問題点・改善点等まで争点は波及し、予定していた時間を過ぎてしまう程に様々な議題について活発に討論が行われた。

次期定期支部委員会にて、一普分会としては第6回定期全国大会の第一号議案に焦点を当てた意見集約が出来るよう、その見解と提案を濃密に討論し、今後反映させ、実りある形となるよう一致団結し、分会会議は終了した。

そして一普分会会議のリーフレットには、JP労組の必要性・整合性などの一問一答式のQ&A質問表が付いており、組合組織としての役割とは何か、労使関係とは何かという基本的な事項からJP労組のこれまでの経緯(歴史)に至るまで多岐に渡っており、参加者は今後の労組研究に役立て、今後の課題に臨む顔つきで、応接室を後にした。



心
ひとつに
JP 日本郵政グループ労働組合